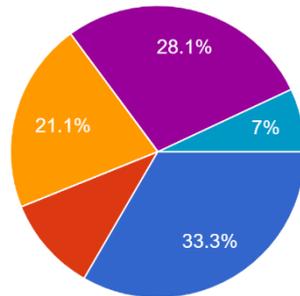


平成 30 年度 定点景況調査【H31. 3 月分】

業種

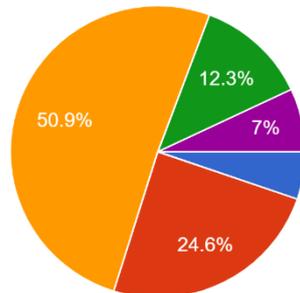
57 件の回答



- ①製造業
- ②建設業
- ③小売業
- ④卸売業
- ⑤サービス業
- ⑥その他

1. 今月の景気

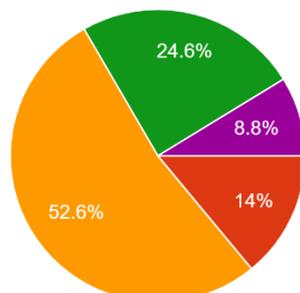
57 件の回答



- ①良い
- ②やや良い
- ③どちらとも言えない
- ④やや悪い
- ⑤悪い

2. 今後 2 ～ 3 カ月先は良くなると思うか

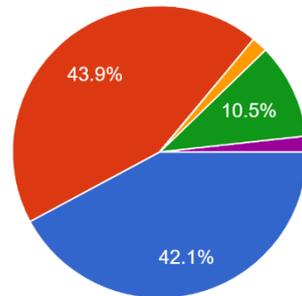
57 件の回答



- ①良くなる
- ②やや良くなる
- ③変わらない
- ④やや悪くなる
- ⑤悪くなる

上記1、2のようになると思われたのはなぜか

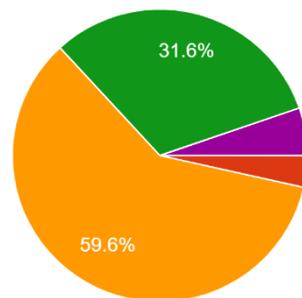
57件の回答



- ①客数の動き
- ②受注量・価格の動き
- ③同業他社の動き
- ④取引先の動き
- ⑤求人数の動き

4. 周り（自身を含め）の消費意欲

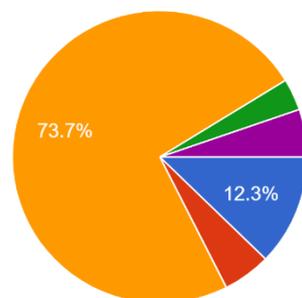
57件の回答



- ①高い
- ②やや高い
- ③変わらない
- ④やや冷え込んでいる
- ⑤全く冷え込んでいる

5. 自社の資金繰りは順調と思われるか

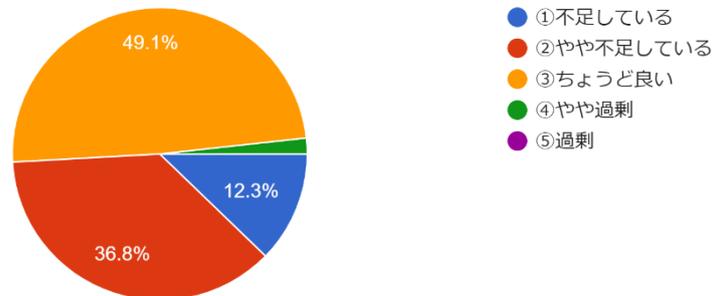
57件の回答



- ①良い
- ②やや良い
- ③変わらない
- ④やや悪い
- ⑤悪い

6. 自社の従業員の過不足感

57 件の回答



7. 自社の経営上の問題点や困っていること等

組合職員の退職に伴う求人募集には多くの申込あり、しかし団地内企業(製造業)においては求人を出してもなかなか応募がないようである。(団地協同組合)

今までの営業による受注が動き始めてきた。若い人材の雇用確保ができないため、「4月からの休日」と「働き方」の見直しを進めている。(建設業)

売上高前年同月比 11%減(青果水産小売業)

受注量減少傾向続く、先行き不透明。操業度やや低下懸念。技術者承継・人手不足等の課題継続中。(機械金属製造業)

季節的要因で徐々に客数増加が見込まれる。(飲食業)

客数はほぼ横ばい。接客マナー等社員研修の開催を希望。(美容業)

受注やや減少傾向。(建築設計業)

技能工よりも技術専門職(設計等)が不足している。(建設業)

年度末は1年間で一番登記が動く時期。今後は、法律文書を作成できる従業員を確保したい。(司法書士)

客数減少気味。(燃料小売業)

定年延長・再雇用が増え、若い人材の中途採用が難しい状況。市の入札制度を県レベルに見直してほしい。また、市内に本社がある会社に入札参加を絞って欲しい。(印刷業)

受注は例年同月より増加。(自動車部品製造業)

受注増だが労働力確保が難しい。(金属製品製造業)

歓送迎会需要で客数が増加。(飲食店)